

令和7年度 第4回 東金市総合計画審議会 議事録

件名 令和7年度 第4回 東金市総合計画審議会
日時 令和7年12月25日(木) 午前10時から正午まで
場所 東金市役所 第1庁舎3階 第1委員会室
出席者 審議会委員…19名 ※席次表のとおり
東金市…13名
鹿間市長、中田企画政策部長、子安総務部長、遠藤市民福祉部、長谷川経済環境部長
豊田都市建設部長、井坂教育部長、関医療担当部長、松崎企画課長、布留川企画課副課
長、嘉瀬企画係長、鵜田主査補、小倉主任主事
※事務局…企画課企画係

議題 (1)後期基本計画(素案)及び次期総合戦略(素案)について
内容は、以下のとおり。

事務局…本日、御出席の委員数が委員総数の過半数に達しており、東金市総合計画審議会条例第5条第2項に規定する開催要件を満たしておりますこと御報告いたします。
それでは、「令和7年度第4回東金市総合計画審議会(以下「審議会」という。)」を開催いたします。
はじめに、秋口会長から御挨拶をお願い申し上げます。

【秋口会長の御挨拶】

事務局…会長ありがとうございました。
続きまして、鹿間市長から御挨拶を申し上げます。

【鹿間市長の挨拶】

事務局…それでは、議事の進行につきましては、審議会条例第5条第1項の規定により、会長は会議の議長を務めていただくことと規定されておりますことから、秋口会長にお願いさせていただきます。

《議題(1) 後期基本計画(素案)及び次期総合戦略(素案)について》

会長…議事の進行を務めさせていただきます。
皆様方におかれましては、円滑な議事進行への御協力をお願いします。
それでは、議題(1) 後期基本計画(素案)及び次期総合戦略(素案)についてです。

会長…それでは、事前照会でいただいた御意見等の紹介を含めるかたちで事務局から簡潔に説明をお願いします。
なお、資料数が多いことに加え、委員から幅広く御意見をいただくことを予定しておりますので、事務局はその時間の確保のため説明を工夫してください。

事務局…基本的な説明については、「議題(1)資料『後期基本計画(素案)』」のとおり。
⇒序論・総論・各論について以下の内容を一括で説明
なお、序論(4ページ～20ページ)・総論(21ページ～49ページ)については、第3回審議会での主な議題であり、審議済みのため委員意見を踏まえた見直し箇所を抜粋した。

- ・各論（50ページ～165ページ）については、第3回開催時に各課に対して計上事業の照会中かつ各課からの回答内容の調整中であったことから今回の審議会における主な審議対象となっている。
- ・第3回審議会での委員の意見を踏まえた見直し箇所等については、新たにコメントを付与

《序論素案に対する事前照会に対する意見等について》

- P 9 「2 人口・世帯」について、東金市が「消滅可能都市」からの脱却を遂げたというポジティブな事実が明記されたことを高く評価します。この成果を発展させるためにも、P 47の「公共施設等総合管理計画推進事業」等を着実に進め、若者世代が安心して住み続けられるように安全なまちづくりを加速させてほしい。
- P 13 潮流⑥「地域コミュニティの希薄化」については、若い世代の自治会等の参加を促すことは当然のことですが、高齢世代側からも歩み寄れるような「双方向の仕組みづくり」が必要だと考えます。
例えば、若い世代が集まる場や活動に対し、高齢世代が経験を活かしてサポートなどを行うなど、互いの世代が自然に寄り添い、交流できるシステム（集い・交流の場の創出）を強化するなどをしてよいと考えます。
- P 17 「学校教育の充実と人材育成の推進」について、教育環境整備の一環として、学校給食センター整備に向けた基本的な方向性を定めたとされているが、学校給食の公会計化に向けた検討や取組が総括に示されていないが、どのような状況にあるのか。
- P 18 前期基本計画の総括を踏まえた東金市の将来課題について、「公共施設等の最適化」「公共交通ネットワーク再編」を一体的な推進を図るとされているが、現時点では見えにくい。想定している具体的な考え方を示してほしい。公共施設の集約、複合化や配置見直しに加え、それを支える公共交通の路線再編や運行形態の見直しをどう連動させていくかが肝要である。
併せて、高齢者や子育て世代などの利便性をどのように確保していくのかもしっかりと検討してほしい。

《総論素案に対する事前照会に対する意見等について》

- P 31 (2) 「生活と産業を支える道路整備」に関連して、交通事故防止の観点や道路交通法改正（R8年4月自転車罰則強化）に対応して自転車レーンの整備や歩道の整備など道路安全施設の充実が必要です。
- P 31 (4) 「都市基盤」について、下水道・ガスは、維持管理のみで良いのでしょうか？未整備地域への増設整備なども検討できる計画としておくべきと思われます。
- P 32 (6) 自然災害や犯罪などへの対策について、「自然災害への対策」と「防犯対策」は項目を分けて論じるべきかと思われます。また、防犯に関連して、公共空間での防犯体制が不十分ですので拡充を求めます。具体的には東金文化会館などの公共施設に防犯カメラを設備し犯罪発生を抑止できるようにすべきです。
- P 49 (5) 「公共施設等・公共交通ネットワークの最適化の推進」「公共施設等総合管理計画推進事業」について、重点戦略に「公共施設等総合管理計画推進事業」が盛り込まれたことを強く支持します。中心市街地にある市役所等、市民生活の核となる建物の多くが老朽化しており、自然災害の激甚化を考えると、これらが二次災害の要因とな

るリスクを危惧しています。公共施設は「市民の命を守る場所」であるべき。JR東金駅東口の新改札設置という好機を、これらの施設等の再編・整備を市全体の安全性を高めるための最優先課題としてスピード感をもって実行に移していただきたいです。行政サービスは、予算を消費する、出ていくだけの事業が中心である。

しかし、人口減少に伴う税収減が避けられない中では、一つでも多くの事業において「収益を上げる視点」を組み込み、自ら財源を確保する努力を計画に据えてみてはどうか。

- P 4 9 「農用地利用集積事業及び多面的機能発揮促進事業、みのりの郷東金発展事業」について、地域の意向や具体化支援を検討されたい。
- 「こどもの安全」について、平成20年に市内で女兒殺害事件があり、こどもの安全に関しては汚名返上の途上にあると認識しており、特に「こどもの安全」への配慮を特筆すべきと思われます。令和8年には日本版DBS制度（子ども性犯罪防止）も開始されます。記述箇所としては、P29の(4)の付近か、P32の(6)の付近などが考えられる。

《各論素案に対する事前照会に対する意見等について》

- P 5 8 「幼保再編事業」について、「東金市就学前児童施設の今後のあり方について」に基づき、次期幼保再編方針の策定を行うとされているが、具体的にどういった内容を想定しているのか。
また、どのような方向性や検討項目（住民説明等の進め方）を想定されているのか。財政面における課題認識についての見解も伺いたい。
- P 6 0～6 1 「学校教育の充実」について、現在、把握している課題として「不安定な通信速度」、「すべての教室に電子黒板が設置できていない状況」といったICT環境に関するものがあり、こうした課題に対し、ICT環境の改善を行うとともに、ICT活用の係る格差是正を図るとされているが、ICT機器の整備をどのような優先順位や計画のもとで進めていくのか。
- P 6 1 「学校施設等の整備・充実」について、具体的な方針はあるのか。
- P 8 9 「交通結節点の機能強化」について、記載内容からは将来像が見えづらいと感じる。
- P 9 1 「ガス」の活用について、相談対応が可能な仕組みを考えて欲しい。ガス事業者から企画案を提出させるなど。
- P 9 2 「下水道」関係は、地域に応じた対応を願う。
- P 1 0 7 「医療の充実」については、東千葉MCが抱える課題を十分に認識した内容となっているのか。
また、今後、設立団体としてどのような課題認識のもと、どのような支援をしていくのか。
- P 1 3 2 「部活動の地域移行」について、これから具体を進めて欲しい。
- P 1 4 1 「職員研修事業」について、具体的な話となるが、審議会等の各種協議会の委員などによる研修も良いのでは。

- P145 「窓口業務のデジタル化推進事業」について、ワンストップ窓口を目指してほしい。総合案内窓口にもOB活用なども良いのではないかな。
- P152 「市民活動団体等」について、どういう活動が必要か、過不足・改善等について分析してほしい。
- 全般に、計画期間の5年間に実施する事業が述べられているわけですが、「これからの展開」においては、5年間に実施し完結する事業しか書かれていないように思います。10年後あるいはもっと長期を展望して必要となるものを考察した将来構想をもって、計画期間内には調査研究や企画準備を行う事業完結は将来となるとしても計画期間内に着手を行う、というようなものもあってよいと思います。

《事前照会に対する自由意見等について》

- 「SNS活用における専門組織の設置」について、各課で個別に行われているSNS発信を統合・統括し、戦略的な広報とリスク管理を担う「専門部署（または横断的な統括組織）」を設置してはどうか。各課が個別に発信すると、投稿頻度やデザイン、口調（トーン&マナー）がバラバラになる。
専門部署がガイドラインを管理し、市全体の統一性を行うことができる。
リスクマネジメントの強化として誤情報の拡散や炎上リスクに対し、各課の判断だけで対応するのは限界がある。専門知識を持つ部署が監視や有事の即応体制を整えることができる。
また、各課の担当者が手探りで運用するのではなく、分析ツールや広告運用のノウハウを専門部署に集約することで、最小限の労力で最大の拡散効果を得ることもできる。
単なる「お知らせ」を流すだけではなく、コメントへの対応や市民のニーズ分析を専門的に実現できる。そして、SNSで市の魅力をしっかり宣伝し、その集客を公共施設の収益向上に繋げる。

会 長…事務局から説明がありましたとおり、第3回審議会の御意見や御提案については、反映しているとのことでした。
ただ今の事務局からの説明を受け、確認事項等も含め、御意見・御提案をお願いします。

委 員…2点ほどお話をいたします。
まず1点目としては、48ページのスマートインターチェンジが新たな企業誘致の推進の中に入っており、産業用地整備事業と関連性を持たせたことは良い方向性であると思う。産業や観光の振興にも効果的であることに加え、防災力強化にも繋がっていくものであることから、スマートインターチェンジが適切な場所に設置されると嬉しい。
なお、計画書において、「市にとって必要である」といった旨の記載に留まっているが、スマートインターチェンジ自体を誘致していけるような戦略的アプローチも必要であると考えている。
例えば、国交省で「トラック」などを自動運転によって、拠点間を輸送しようとしている。そこで、自動運転ができるトラックやトレーラーが納められるような特別な機能を持ったスマートインターチェンジが東金にあれば、そこに物流の拠点ができる。
東金市は、成田空港へのアクセスもしやすく好立地であることから、国の戦略に便乗し、積極的に誘致できるような材料を何か提案できるといいと思うので、そういう意味での調査研究を進めて欲しい。

会 長…それでは、この1点目について事務局から何かございますか。

事務局…千葉県においても成田空港を活用した物流を強化してこうと進めているところでもあります。そこを踏まえた中で、スマートインターチェンジの整備を検討していく必要があると考えております。

また、市としても自動運転を含めた先進技術の活用について考慮すべきことであると思っております。先ほど、調査研究といったお話もありましたが、どこまで計画書の中に書き込んでいくのかは、担当課と協議の上、進めていきたいと考えます。

会 長…補足となりますが、スマートインターチェンジとインターチェンジの違いについて整理しますと、インターチェンジは、設計が比較的自由にできる。しかし、スマートインターチェンジは当初、サービスエリアやパーキングエリアに接続する極めて簡易なものであり、利用者の利便性に寄与していけたらという意識で始めた事業であるといったものです。委員から提案のあった、非常に高い次元のものと、乗用車など対象を限定したもの、それから4方向全てではなく、2方向だけでも可能というように、スマートインターチェンジは、バリエーションが豊富です。だからこそ、地形条件や交通量、そこにどのようなサービスを提供していくのかについては、設置場所と各種要望を連動させなければいけないと感じています。市単独ではなくて、国や県、団体と協議していかなければならないものであると考えます。

委 員…2点目についてだが、戦略的な取り組みの部分に関して、東金市がその他の自治体に比べて魅力的であり、転入したいと思ってもらうために、東金市が他市と比較してどれだけ優位性を持っているのかを知る必要がある。そのため、他自治体との比較表を常に用意し、毎年それを更新しながら、例えば、大網白里市や茂原市、八街市などの近隣市と比較してどうなのか、千葉市と比較してどうなのか、木更津市と比較してどうなのかといった比較を常に念頭に置いて、足りないところは補い、そして魅力を高め、或いは転入してくる人に対してもそれをアピールして、これだけメリットがありますよということが説明できるように欲しいと思うので、戦略的な取り組みについての研究や調査を常時進めて欲しいと願う。

委 員…48ページの「新たな企業誘致の推進」について、今後成田空港の発着枠が増え、圏央道も全面開通するという事で、ビジネスチャンスを求める企業の目が千葉県に向いてくることは明らかだ。その中で、この東金という地を企業に選んでももらうためには、東金市が他の地域と比較してどこが優れているのかという情報発信を、積極的にしていただくことが重要ではないかと感じる。計画に表現するかどうかは別の問題だが、検討願う。

委 員…地域連携について、他委員からもこのスマートインターチェンジのあり方について意見があったが、市外の方と話す機会があり、この半世紀東金市は、山武郡市のリーダーであり「核」として発展をしてきた、また様々な官庁も所在しており、交通網についてもそういった力を持って、「山武市、大網白里市、八街市、九十九里町」といった周辺地域の中心として発展をしてきた街であり、今後も東金市の発展を期待するとのことであった。また、それがなければ、周辺地域の発展も望めず、近隣自治体との関係を重要視しつつ、その関係性の中で東金市のあるべき姿を示すべきではないかとのことであった。スマートインターチェンジも含め、近隣自治体との関係の中にある東金市というものも重要視して欲しいと思う。例えば、東千葉メディカルセンター、山武医療センター、大網病院、或いはごみ処理施設であるクリーンセンターについても、他自治体との連携がうまく運んでいるように感じな

いない。

委員…幼保再編、また学校教育の充実として、GIGAスクールのネットワーク環境といった様々な課題を把握しているという説明があった。
計画書である以上、具体を書き込むことは難しいことは承知しているが、課題として読み込める内容になっていることが大事だと思う。
まずは、幼保再編のことについて、少子化がどんどん進んでおり出生数の話もあったが、本市でも幼保再編というか就学支援児童施設はやはり多岐に渡っていっぱいあるもので、複式学級とか空いている施設がたくさんある。
そこを早くきちんと整理する。計画的に住民説明もしっかりやっていかないといけない。
そうしたことを考えると、令和8年9年で2年かけるのは遅いと思う。
GIGAスクールのネットワーク環境についても、来年からタブレットが全部変わっていく。小中学校ではデジタル教科書も進めていかなければいけない。
全国学力検査とか学習状況の調査についてもタブレットでやらなければいけないのにネットワークが円滑に動かないということでは、東金市の教育が徐々に劣っていつてしまう。
そういった点をどうするかについて、きちんと予算をつけるために、いろんなところをきちんと提示して財政状況を保って、それで学習の格差をなくす都市部と遜色のないようにしないと、子育て世代が離れていく大きな要因になってしまうと思う。
具体的な策を出して、後期でやっていくために、課題を精査して、早急に状況分析していただきたい。当局側も十分理解してくれていると思うが、後期基本計画において示してもらいたい。

事務局…委員からの御意見のとおり各課においても課題はしっかりと捉えており、それについてどのようにしていく必要があるのかといった方向性は計画書の中にも表現しているつもりです。その先の手段や手法については、当然その予算の関係もありますので、実施計画の方で具体的に表現していきたいと考えているところです。

会長…企画課以外のそれぞれの部門がどのような志をもってやっていこうとしているのかが重要です。ハード・ソフト・ハートと言っておりますが、そういった部分について、作文でいくのか、議論していくのかを見極める必要があります。
失敗を恐れずに、市民の方々も昔に比べると市役所においても、非常に多忙であることを勘案いただいて、折り合いのつく計画としてください。
5年はある意味で短いですから、そういった部分について各部門においても、議会答弁的な作文も大事ですが、具体的にこうしようといった想いや構想的な部分をもう少し関係機関などと語り合いながら、抽象論から具体論にしていく努力をしていただけたらと思います。
とても貴重な御意見であり、計画書を見ても「検討」という言葉を使っていますが、そうではなくて、具体化するための動きをしてほしい。

委員…公共空間の安全について意見させていただいたが、特に公共施設の防犯カメラ等の設置について、東金は過去に大事件もあったことを踏まえ、しっかりと対策をしているところをもっと強調すべきであると思う。
そのようなことを考えながら、過日、東金文化会館を伺ったところ、防犯カメラが設置されていない状況であった。
色々な人が出入りをする施設であり、楽屋なども含め不審者の発現や、盗難が発生したらどうするのかと考えてしまった。
楽屋中まで撮影するわけにいかないが、廊下に防犯カメラを設置できる。
カメラがあるということが分かれば、不審者の侵入等も防げる可能性も高まる。

そういうことが大事だと思うので、学校やふれあいセンターなどの施設といった公共空間、特に公共施設に関しては、防犯カメラ等を設置することによって「安全なまち」であるということをアピールし、市民も安全安心を感じられるような取組を早急に後期の5年間で実行してもらいたいと考える。

会 長…公安委員会にいた経験則から申しますが、防犯カメラは犯罪の抑止という点で非常に有効です。最近では、民間企業や自治会などが設置をするような事例も多くみられるが、特に自治会で設置をしていくというのは、費用面で難易度が高くなってしまふ。そこで、県や市の補助制度が整備されていれば良いのだが、なかなかそこまで手が回らないというのが実情ですので、そのあたりについては、担当部門において検討してみてください。

委 員…先程の意見に1点追加させてほしい。
先日テレビ番組で、東金の心霊スポットに関する警察の取組が報道されておりました。そういうことで有名になっては困る。
あのような場所にも防犯カメラを設置し、不審者が来たら照明がついて撮影され、後で検挙されるといった取組を是非してもらいたいと考えます。

委 員…今の委員からの防犯カメラの設置に関連して、来年3月の定例議会に防犯カメラ設置に対する補助金制度の提案がなされるというふうに聞いているが、これについてはどのようなものなのか。

会 長…回答可能であれば、お願いします。

総務部…所管課は、消防防災課という部署になります。
今、私どもで考えている補助金については、先ほど丘山地区の心霊スポットのお話もございましたが、例えば、地区の皆さんが設置をしたいというものに対して、補助金制度を設けることは可能であるのかという検討を進めているところでございます。

会 長…防犯カメラの話について警察にいた時に感じたのは、私的な映像が映るということに対してプライバシーといった点から、かなり慎重に対応していました。
そして特に、どのぐらいの期間、それを保存しておくのかということについても厳格なルールに基づき処理していました。
そういう点で、市が実施する際には、ルールも併せて検討いただきたいと考えます。

委 員…前回の審議会でも成田空港の件でお話をしました。
東金市の総合計画においてスマートインターチェンジ、加えて千葉県からも成田空港第3滑走路の供用開始に伴う物流等のチャンスへの対応などと色々ある。
10年間ほど4市町会議に出席しているのだが、実は隣の山武市も企業誘致ができていない。
なぜできていないのかというと、千葉県の方はすごく積極的にこの空港南側の第3滑走路のお話をしてくださり、各自治体において調査研究を進めてくださいというところまで来ているのだが、自治体が議員さんも含めて、調査・研究をしないと、経済的なビジョンをいくら打ち上げても実際には進まないのが現状である。
なお、物流施設を建設するに当たり、この空港周辺の用地の取得等を考えると、羽田空港では無理だということが既に分かっている、基本的には日本の航空会社は成田空港に物流施設を建設しようとする流れがあるのだが、実はその物流施設については、先ほど言われたトラックの増加とか、それから道路の整備などといった問題があつて、それについては、

議長がよくご存じだと思うが、予算的な面や住民意識とかも含めて、研究していかないと難しい。
端的に述べれば、空港の経済効果や恩恵といった点は、成田市のみが享受しているといった状況である。

委員…前回の審議会において意見させていただいた、物価高騰の関係に係る記述を計画書に反映いただきありがとうございました。
物価高騰という社会情勢においてきめ細かな様々な施策の展開を意識するとの記載がなされており、非常にありがたい。
これは、計画に記載して欲しいということではなく意識をして欲しいということなのだが、千葉県では御存じのとおり、国の補正予算を活用して医療機関や社会福祉施設、農業者への支援をするための補正予算を知事の専決処分という非常に異例な形で計上している。
これは議会を開く時間がないときに、例えば、税制などの制度改正については、よくやる手法だが、今回のような政策的な予算であり、なおかつ200数十億円の予算を知事の専決処分で、取り上げたということは、千葉県としても時間を置いて対応できないという意識のあらわれだと思います。
計画への記載とは別の観点であるものの、そういう状況だということを東金市もよく認識していただいて、特にきめ細かな施策とあるが、創意工夫を持って、市民生活の向上、満足度向上というものに取り組んでいただければと思っておりますので、前回に引き続きとなるがよろしくお願ひしたい。

事務局…県は、専決処分ということでしたが、東金市は何とか最終日の議決に間に合いましたので、12月議会の最終日に追加議案で御提案申し上げて、全員賛成で御承認をいただいております。迅速に対応できるよう頑張っております。

委員…かねてより当審議会でご公共施設の関係の記載をお願いしており、それが文言として反映されたことに感謝する。
公共交通ネットワークと一体的に進めていくということで非常によい方向性であると思うところであるが、説明の中で、公共施設等総合管理計画、或いは各施設個別計画に係る見直しや改訂がベースとあった。
加えて、資料中の総合戦略事業として「公共施設等総合管理計画推進事業」が位置付けられているものの、数値目標の記載がない。
これでは今までと同じ印象を受ける。
例えば、公共施設等総合管理計画というものが、現在あるのであれば、もう少し具体的なものとなるありがたい。
市民からすれば、建物が老朽化していることは分かるが、具体的にどのようにしていくのかについて把握ができないので、工夫してほしいと感じる。

事務局…現在、公共施設の最適化に向けた基礎調査を実施しています。
その結果に基づき、今年度末に基本的な方針案をまとめます。
今ここに記載できていない部分なのですが、その方針の内容を受けてから整理していくものも含まれますので、具体的に改訂すると断言できる状況に至っていない状況です。
基礎調査の結果に基づく方針を踏まえ、必要な対応を図ってまいりますので、その表現については、検討させていただきたいと思ひます。
駅・市役所周辺のことについても、基礎調査に含まれておりますので、そういったところも記載可能な範囲で、個別施設計画についても必要に応じて見直しをしていくという表現をしたいと思ひます。

委員…ありがとうございます。非常に難しいことをしてほしいのではなくて、何かこう具体的に物事が動いていくといった印象を持ってもらえるだけでもいいと思う。
できないことを無理に記載する必要もないし、そういう印象を市民に持ってもらえるような記載を工夫してほしい。

会長…ありがとうございました。他に御意見等ありますか。
無いようですので、それでは、ここで後期基本計画及び次期総合戦略の素案に対して一区切りとさせていただきます。
今回の審議会における議論としては、「検討する」で留まっている部分について、企画課を中心に関係部署と協議し、具体案を見出してほしいと思います。
県や県の事務所、周辺市などを参考にして、御指摘のあった部分について全てではなくとも東金市が次に目標として掲げていくようなテーマについてデータを集め、その取組をもう少し明示してほしいと思いました。
それでは、審議会資料としては御了解をいただいたということ、もう少し詰めていただく部分は詰めて、期間が短くて大変ですが、可能な範囲で市民にわかりやすい計画書をお願いしたいと思います。
それでは、審議結果といたしまして、当該素案について了解し、策定に向けた作業を事務局において進めるということによろしいでしょうか。

【委員から異議なしとのお声あり】

議題(1) 終了

《御出席いただいたすべての委員からの御意見等》

会長…ここで議題は終了とし、審議会という貴重な機会ですので、出席委員の皆さまから御意見をいただきたいと思います。

委員…今回の審議を拝聴して感じていたが、後期基本計画ではDXの推進を掲げていて、若い年齢層の自分としても大事な部分だと思う。それに伴って、リテラシーの教育がすごく重要であると思っていて、そこをアクションプランとして実行する前にガイドラインとか、人材研修のところを強く推進してもらえたらと感じた。
加えて、後期基本計画においては、新たな施策展開するというよりも、市民の方をユーザーと捉え、ユーザー体験の向上を図る必要があると感じている。
今、UXという言葉がすごくデジタルの業界でも挙げられているが、その部分について、例えばホームページとかSNSなどといった現時点のタッチポイントを改善していくことも重要であると感じた。

委員…商工会議所と観光協会の立場から申し上げますと、漠然とした意見で恐縮ですが、地域振興について、計画書の内容を確認すると、差し障りなく入れていると感じた。
中小企業支援とかも記載があった中で、経済団体であり可能な限り商売にしたい。
1215の事業所があって、その人たちが計画を見て、他の地域で自慢できるようなセールスポイントが必要である。
過日、商工会議所の代表者と県知事との懇談会があった。そこで、当地域に関しては、圏央道やスマートインターチェンジの周辺には経済効果があるのではないかというお話をい

ただいている。また、県知事も市と強く連携していきたいというお話もしていた。
我々、経済団体としてのセールスポイントや強くアピールできる部分とか、事業者にとって希望が持てるような計画を期待している。

委員…東金市は過去から続く財産をたくさん保有している市なので、そういった点を積極的に情報発信されてはどうか。また、会長から「ハート」というお話があったが、情報発信する際に「ハート」がこもっていると相手に伝わりやすく、相手を動かすことができると思う。

委員…何点かお話をいたします。

- ・49ページの(5)「稼ぐ・溜める・活用する」とあるが、日本語的には、「稼ぐ」の方が自然であると感じる。細かいところだが、検討願う。
他委員の御意見の中で、他自治体との比較というものがあったが、非常に同意している。やはり、ベンチマークが必ず必要だと思う。他と比べてどうなのか、周辺も大事だが、東金市が目指すところに一番近いところがどこなのか、そこと比較して何が足りなくて、何が優れているのか。足りない部分を改善するのは難しいが、優れているところは、どんどん伸ばしてアピールしていくべきだと思う。
- ・SNSの話が自由意見でありましたけど、専門部署の設置ということが提言されておりました。当社においてもシステム開発とかやっていく中で、全部を自前で運営するのは難しいので、適切なところに外部委託をすることを検討された方が、結果的にいいのではないかなと思う。
- ・近所付き合いの希薄化について、我々は大事だと思っているが、若い人たちは、どう思っているのかがよくわからなくて、当然昭和の世代でそういうものだという教育を受けてきたが、若い人たちにとっては、もしかしたら嫌なのかもしれない。
若い人たちが何を思って、どうしていきたいのかについて具体的に把握をしていく必要があるのかなと思う。
- ・ペイジーの話が出ていた。印鑑の押印のことなどが不便だからという点に触れており、コンビニや銀行に行って手続きが可能であるということだが、当行においても実装されており、デジタルを活用して可能である。銀行もこの10年ほどで、来店客数が半分程度になっている。
結局、ユーザーは、市役所や銀行などに行きたくないと思っているので、ユーザー目線、市民目線でのニーズを把握し、デジタル活用による利便性の向上に努めてほしい。
これから人口減少、人員減という中で、行政においてもコストをコントロールしていかなければならないと思う。

委員…東金のポテンシャルの発掘ということで、成田空港が近いこと、安全安心な町にしていくこと、それから子供の教育に注力していこうとしていること、色々あると思うが、文化振興財団という立場の中で、「スポーツ」や「文化事業」を東金の目玉事業にできないものかと考えている、そういった動きの中で行政から何か相談があれば、助力していきたいと感じている。

委員…山武郡市広域行政組合の消防本部ということで、山武地域全体を管轄している。
そういった観点から申し上げると、東金市を活性化していくということに関しましては、先ほども出ている「ポテンシャル」、「東金市のいいところ」を伸ばして、足りないところを補うということが肝要であると感じているが、独自で展開するというのは大変難しいと思うので、周りを活用し、盛り上げてほしい。

委員…素晴らしく、よく考えられた資料だと思う。
区会などの機会でも地域にも共有しています。

その中で、安全面について申しますと、子供たちに対する安全面を強化していこうということで動いている。

具体的には、日吉台小学校に登校する際、大通りがある。その通りは、交通量も非常に多い。八坂台に住宅街が造成されて、そこに住む子供たちが日吉台小学校に通っているのだが、学校まで遠いことから親御さんが車に乗せて通学している。

特に、朝の7時半から8時までの時間帯で交通量が多くて危ない。

子どもたちへの安全面や防犯面という観点から毎朝、地域住民の協力で見守りをしてもらっている。

加えて、日吉台西区の会館に防犯カメラを設置した。

設置の際には、東金警察、署長も立ち合い確認をしてくれている。

やはり、生活する上で「安心・安全」は重要であると考えている。

委員…今回の議論でも挙がっているが「地域コミュニティ」について、コミュニティに対して、この項目に助成金を出すというのは何点かあるのだが、助成金を受けて地域でイベントを実施した場合、若い方が本当に参加するのかと考えると、どうしてもその助成金を受けてイベントをやって地域活性化を図ろうとしても参加がなされないというのが現実である。そんなことを考えると、この助成金を活用した「リーダー育成」、この辺りを取り組んでもらえれば、各地域で活性化に繋がってくるのではないかと感じている。

委員…部活動の地域移行について、これから具体を進めて欲しいという意見があり、地域移行のことについて共有させていただく。

令和8年度から地域移行が東金市で始まっていく。

部活動の地域移行は文部科学省において推進しており、各市町村がどのような部活動を移行していくのかは、一任するということである。

あるところでは、部活動は一切やらない。

あとは、放課後の部活動、朝の部活動はやらないというようなことを選んで決定していったりもする。

東金市は、土日の部活をやらないという方向で、平日の放課後の部活動は行う。

例えば、大会前のひと月前は土日であっても部活動を実施可能というような方向性で進めていく。

話が変わり、デジタル教科書の流れの中で、ICT化のことについて、とても大きな問題があって、駅から離れたエリアなどは、「Wi-Fi」の状況が本当に悪い。

電波状況の改善が必要である。

委員…教師をしていた時、もう30年以上前になるが現大網白里市の学校に勤務させていただきました。当時の教育長で議長もやられた方のお言葉で、「あなたは東金市の出身」「東金は何でも先進的だった」と。続けて、「大網出身の私たちは、東金が今何を進めているのかを参考にしながら、自分の教育に関する事や市町に関する事業を進めている」と。私はそのときに、東金市の住民であることに誇りを感じた。

また、常に色々な場面で山武郡内において東金市を目標にというような姿勢でいたということも伺って嬉しかった。

他委員さんからもお話があったが、他市町村との連携はとても大事だが、そのような中で、秀でた、特色あるお手本になるような強いまちづくりを進めて欲しい。

他市町村に学ぶことも必要ですが、それプラスアルファでお願いしたいなと思います。

「失われた30年」と言われるが、30年前から進んだ状況をお示しいただきたい。

地勢の状況を掲げていたが、昔の地勢は、いろいろな物流の中心地ということだが、それではなくて、やはり東金市の今の状況を踏まえて、この地勢を生かしたものとして、アイデアを取り入れながらお願いしたいなと思います。

それから、2つ目で未達成の事業があるが、その中で子供の教育に関する事業の未達成が気になる。子供を育てること、子供の教育は、国づくりの基本である。
子供を大事にしない国は滅びていくという話もあるので、そうならないようお願いしたい。
最後に、社会福祉協議会の立場から、社会福祉協議会推進事業について、現行の方向性の継続ということで、生活困窮者或いは高齢者が増えている実情を踏まえ、私どもの社会福祉協議会も市民サービスということで考えを出しながら、サービス向上に努めているので当局からの御支援、御指導をお願いしたい。

委員…既に意見をしているので、特にありません。
他委員からも話があったとおり、この資料のとりまとめについて、非常に大変だったと思います。
私もこういう仕事をしていたので、苦労や大変さが分かる。
あと1回の審議会で策定に進むということで、本当に御苦労様でした。
また、他委員からオンラインで色々な手続きが可能であるという話もあったが、私が千葉市の職員時代、その頃の市長が今の県知事であるが、「市民に時間を返す」ということを言っていた。来なくても済むようなことができれば良いのかなと考える。

委員…成田空港の関連で就業者等を東金市に持ってこないといけない。
市の自然を豊かにし、産業用地等の整備や企業の誘致も進めている中で、1次産業における少子高齢化ということで、就農者の高齢化等が非常に顕著になってきていることから、農地も荒れてくることが予測される。
第1次産業の誘致、特に成田空港に関連した誘致については、千葉県も力を入れて進めているので、東金市もたくさんアピールしてほしい。
例えば、「ふるさと納税」や「みのりの郷」を観光等に関連させながら、力を入れて推進してほしい。

委員…教育の情報化というのに25年ぐらいずっと関わっていて、文科省の委員会や関連の研究会に参加し活動している。現在本校では、敷地内どこでも無線LANが使えて、生徒は自分の携帯もタブレット端末も含めて3台ぐらい持ち込んでいるが、それでも全部、不都合なく繋がるようにしてある。
これを整備したのが2016年、その前の2006年に「校内どこでも無線LAN」ということで第1弾を入れて、その後Wi-Fiの規格をWi-Fi6に更新をして、非常に快適に使える状態になっている。
そのとき色々と参考にした全国の事例があった。例えば佐賀県は県立学校すべてに無線LANを導入した時があったが、その設計に様々な業者が参加した中で、地元の業者が入札し落札した。その際に、複数の無線LANアクセスポイントが干渉しないように調整する無線LANコントローラーを入れない形のシステムが導入されてしまった。
それで、何が起きたかという、複数の教室で授業が始まったとき、教材ダウンロードが50分の授業時間に終わらない不都合が発生したとのことであった。
地元の業者を優先するという考えで、多分仕様が書かれたのだろう。
本校で導入したときには、「とにかく繋がるようにしたい、性能のいいものを入れたい」ということで当時、関西空港に導入された無線LANのシステムを導入した。
3万人ぐらいが接続しても大丈夫なシステムを提供している会社できちんと電波状況を測定してもらって、各教室間の干渉もないような配置を設計して導入した。
ネットワークの規格も含め、きちんとした技術力を持っている業者に依頼をした方が良い。
市の様々なところでシステムを導入するに当たって、要求する性能として何が重要なのかといった「ユーザーの使い勝手」をきちんと明らかにすることが、「究極の仕様」なんだと思う。

- 委員…それでは、計画を推進するに当たって、1点要望します。
今の時代、どこの組織もそうだと聞いているが、東金市も若い職員の離職率が高いと聞いております。
そういう中で、特にお願いしたいのが、課長や副課長といった管理職研修の強化を是非とも検討願う。
市民へのきめ細かなケアをすると書いているが、管理職による若い職員に対する必要なケアも重点的に進めていただければと考える。
特に、せっかく入庁した優秀な職員が流出しないように「組織」でしっかりと取り組んでほしい。
- 委員…色々と申してきたが、最後に1件だけ要望させていただきます。
公共施設等総合管理計画の推進を急いで欲しい。
具体的には、61ページのところに、学校施設等の整備充実という項目がありますが、ここでは小中学校幼稚園を含めた施設の将来のあり方について早い段階から対応してもらいたい。
具体的には、大和幼稚園について次年度以降どうしていくのかという問題が発生している。児童生徒の推移は「10年先或いはその先」まで見通しができるわけだが、特にその時に課題となるのは、地域の意見反映である。地域の結びつきは、学区によるところが非常に大きく、これまでも統廃合が順調に進まなかったことがあったので、早めの対応で将来の学校のあり方を示してほしい。
- 委員…大学と役所で社会人向けの市民講座を実施している。
その関係の教員と職員からの話になるが、東京から移住者が東金に住み感じているのが「食べ物がまず新鮮でおいしい。特に野菜、それから海のものも非常においしいし、スーパーもあり買い物でも全く困ることがない」とのことであった。
街を選ぶに当たって、高校3校に加え、大学もあって市民講座も受講ができるといった、そういう「よいこと尽くし」の中で、何か気になることはというと「ちょっと市役所が古い、建物が古い」とのことであった。
言われてみれば、小学生の頃からこの役所があったことを思い出しながら、移住をしていく方は、地域を総合的に見て判断するというのを伝えたいと思った。
また、東京と比べて何が劣るのかと聞いたところ「図書館」であるとのことであった。
「図書館は、地域のバロメーター」になるので、文化会館とかスポーツ関係は充実しているから十分というわけではなく、あくまで総合的に見られているのだと感じた。
- 委員…人口減少がとても加速している状況下において、この学校統廃合の中には、具体的な記述はなかったが、「小中一貫校」については、考えていくべきである。
それと関連して「スクールバス」の充実も考えていけないのかなと思う。
源地区には、現在小学校はないが、そういう地域にも子供がいるのでしっかりと教育が受けられるようになったほうが良いと考えている。
城西国際大学ともしっかりと連携して、成田空港の機能拡張の波及効果の引き込みを進め、そこで働ける就職先も斡旋できるように「東金」から城西国際大の学生が成田空港に就職して進んでもらえる具体的な政策があるべきではないか。
もう1つ、「グローバル化への対応」について、良い側面しか書かかれていないが、例えば、外国の人たちがヤードや中古車販売の会社を営んでおり、特に中古車販売会社については、「車だけ」が置いてある状況も散見される。
グローバル化・多文化共生とか綺麗な言葉ではあるが、負の側面として治安が悪くならないように目を配りながら、グローバル化に対応してほしいと思う。

- 委員…教育関係にスポットを当てた様々な御意見を伺えて本当にありがとうございます。非常に勉強になった。
- やはり、教育環境への不安というのは、「転出」の1つの要因となると思う、GIGAスクールのネットワーク環境の充実については、補助金などのメニューが文科省で沢山ある。9月ごろまでには、きちんと課題を精査して、どの補助金を活用するのか整理してほして例えば、ネットワークのアクセスポイントを廊下から教室に設置することについて、どのくらい対応するのかなど精査いただきたい。
- これには、公共施設の管理計画から進めていかないといけないと感じている。
- 大規模校から実装していくのかといった順番も含めて、市内全域の子供たちがきちんとしたGIGAスクールのネットワーク環境が提供され、先生方にも東上総というエリアにおいて、校務支援システム等についても格差が生じないよう地域連携しながら共通のシステムを導入することも進めてほしい。
- 今東金市は、給食センターを令和10年9月に供用開始できるように進めている。
- その中で、物価高騰の食材にも国の交付金を入れて対応し、しっかりとした献立で子どもたちに給食を作ってもらいたい。現在は、公会計化ができていないので給食センターの稼働に先立って、いつでも給食の無償化に対応ができるよう検討願う。
- 改めて、この総合計画というものは、「市民に夢を与える、夢を共有できる」ものとして作っていただければと思う。
- 会長…事務局は、この計画書の全文を作り上げてください。
- 加えて、市にお任せしますので「要約版」のようなものを作成していただけたらと考えます。
- キーワードや大事なポイントを幾つか書き込んでいただいて、市民に分かりやすくする工夫をしてみてください。
- 市長…総合計画の後期基本計画を策定するに当たっての「私の想い」といたしましては、まずは市民生活の向上、市民福祉の向上が1丁目1番地だと思っております。
- また、大規模災害や社会情勢、経済状況、そして市としての将来展望などを多角的に見据えた「地域振興」を図っていく必要があると思っております。
- 具体的に申し上げますと、既存の産業振興を当然ながら図っていくとともに、圏央道の全線開通や成田空港の機能拡張に伴う経済的な波及効果等をしっかりと取り込んでいき、東金市の発展に繋げていかなければならないと思っております。
- 委員の皆様方からいただいた御意見、御提案等を今後の施策展開にどのように反映していくのか鋭意取り組んでまいりたいと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。
- 会長…市長ありがとうございました。
- また、委員の皆様もたくさんの御意見、御提案をいただきありがとうございました。
- 全ての議題及び意見交換が終了となり、後期基本計画に係る素案が承認されました。
- 事務局においては、策定に係る必要な手続きや作業を進めていってください。
- それでは、事務局にお返しします。
- 事務局…委員の皆様、御審議ありがとうございました。
- また、会長におかれましても円滑な議事進行ありがとうございました。
- 第5回審議会は、2月中旬の開催を予定しておりますので日程調整への御協力をお願いします。
- 事務局…それでは、以上をもちまして、第4回東金市総合計画審議会を閉会します。
- 本日は、公私ともお忙しいところ御出席及び御審議、また貴重な御意見、御提案をいただきありがとうございました。